

害のある人のため、特製の

横浜市大改革参画を

教授3人推進へ「有志の会」

横浜市大の教授三人が八日、市内で会見し、大学改革へ向けた「改革推進有志の会」の発足を発表した。

七日に中田宏市長から示されたメッセージを受け止めるとともに、小川恵一学長をサポートして改革案づく

りを後押ししていくといふ。三人は国際文化学部の布施勉教授、理学部長の馬来国彌教授、同学部の小島謙一教授。学長諮問機関「将来構想委員会」などの場で改革を訴えてきたという。

有志の会では三人が代表世話人を務め、参加を呼び掛けていく。三人は「『市大の今後のあり方懇談会』の答申も、私たちが模索してきた改革方針とほぼ一致している」とした上で、「改革への賛

横浜市立大学のあり方を料。

長の曾徳深さんが「国際都が大切。もっと身近で使